

-降下作業-

1. スタンドを外すために対象を十分な高さに持ち上げます。
2. ハンドルをリリースバルブに取り付け、反時計方向にゆっくり回します。
1/2回転以上は回さないでください。
3. 対象が降下しないときは：
 - a. 対象を他のリフト装置とスタンドに注意して移してください。
 - b. 前のジャッキとスタンドを注意して取り去ります。対象を降下させるためにリリースバルブをゆっくり反時計方向に回します。(1/2回転以下)

安全のメッセージ **対象を降下させる前に工具を片付け、人は近寄らないでください。
工具は加工しないでください。**

4. 対象からジャッキを取り去った後、ラムを押し下げハンドルスリーブは押し下げておきます。
(錆の発生とゴミの混入を防止するためです。)

○メンテナンス

重要: 良質の油圧オイルを使用してください。異なるタイプの油圧オイルは使用しないでください。
ブレーキフルード、タービンオイル、トランスミッションフルード、モーターオイル、グリセリンは
絶対に使用しないでください。
不適切なフルードはジャッキの予期せぬ不良や突然の負荷ロスを起こす可能性があります。

○オイルの追加

1. サドルを十分に下げ、ポンプのピストンも十分に下げます。
ジャッキとレバーピストンはまっすぐに立て、オイルフィルタープラグを外します。
2. オイルフィルタープラグの穴の下までオイルが来るように、油圧オイルを注入します。
再びオイルフィルタープラグを戻してください。

○オイル交換

最良の状態を維持するために1年に1度は完全にオイルを交換することをお勧めします。

1. サドルを十分に下げ、ポンプのピストンも十分に下げます。ジャッキとレバーピストンは
まっすぐに立て、オイルフィルタープラグを外します。
2. ジャッキを横に倒し、コンテナのフルードを完全に排出します。(廃液は適切に処理してください。)
3. 良質の油圧オイルを充填します。オイルフィルタープラグを戻します。
(Mobil DTE 13同等の油圧オイルをお勧めします。)

注意: 1. ピボットポイント、軸、ヒンジ部に軽くオイルを塗布し、錆の発生を予防しポンプ組品が
自由に動くことを確認してください。
2. 定期的にポンプピストンやラムをチェックし、錆や腐食がないかを確認してください。
必要に応じてオイルを浸した布できれいに拭いてください。
ラム、ピストンの表面にサンドペーパーややすり等を使用しないでください。

○保管

使用しないときはジャッキのポンプピストンとラムは十分に下げて置いてください。

○トラブルシュート

状況	原因	解決
・ジャッキが荷物を	・リリースバルブがしっかりと締まっていない。	・リリースバルブをしっかりと締める。
・ジャッキが持ち上がった後に下がる。	・リリースバルブがしっかりと締まっていない。 ・過負荷状態である。	・リリースバルブをしっかりと締める。 ・過負荷状態をなくす。
・ジャッキがから負荷をとった後、ジャッキ	・油圧タンクのオイルが多すぎる。 ・リンクの噛み込み	・適切なオイルレベルにするため 余分のオイルを排出する。
・リフトが悪い。	・油圧オイルのレベルが下がっている。 ・システム内に空気がたまっている。	・適切なオイルレベルにする。 ・ラムを十分に下げオイルフィルター プラグを外し空気を排出させる。
・リフトが充分に伸張しない。	・油圧オイルのレベルが下がっている。	・適切なオイルレベルにする。

株式会社 エスコ
本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929